

令和4年度後期選定 後代検定種雄牛

令和4年度後期に後代検定対象として選定された
十勝牧場産種雄牛を紹介します。



おくゆきしげ

奥 幸 茂

登録番号: 黒15848(85.7)

生年月日: R2.3.26

個体識別番号: 1609758439

奥安茂

安茂勝

平茂勝

おもとめ293

東平茂

おもせいさ

幸忠栄

茂勝栄

こころ4の1

若茂勝

☆ 血統分析結果

始祖牛名号	茂金波	栄光	第6藤良	第38の1岩田	城清	奥城土井
遺伝子保有確率	19.896%	12.827%	0.847%	0.120%	1.197%	0.814%

※遺伝子保有確率: 特定の系統の始祖牛の遺伝子を保有する確率

★ 兄弟等の枝肉成績

(格付, BMSNo., ロース, 枝重, 父牛, 性別)

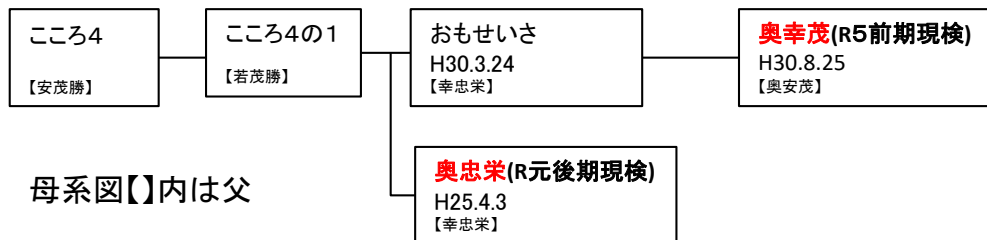
一卵性双子: A5, 11, 74, 560, 奥安茂, 去勢

異父兄弟: A5, 9, 66, 543, 秋忠鶴(現検), 雌

☆ 直接検定成績

検定期間	R02.10.29 ~ R03.02.18					
検定結果	DG		365日齢補正体重	TDN余剰飼料摂取量	粗飼料摂取率	終了時得点
	1.23	kg/日	510.3 kg	57 kg	55%	84.4
終了時	美点	体伸、後軀、体上線				
	欠点	過大、品位、肋張、骨緊り				

母「おもせいさ」は、父に「幸忠栄」(十勝牧場産)、母の父に「若茂勝」をもつ気高系の繁殖雌牛です。この「おもせいさ」に枝肉重量およびバラの厚さに優れている「奥安茂」(十勝牧場産)を交配し、生産したのが「奥幸茂」です。「奥幸茂」の一卵性双子の枝肉成績は、A-5、枝肉重量560kg、ロース芯面積74cm²、BMSNo.11を示すなど、高い産肉能力を有していることが判明しています。このような血統的背景を持つ「奥幸茂」は、直接検定中の1日当たりの平均増体量が1.23kg/日と良好な増体を示したほか、体伸や後軀、体上線に優れた体型をしています。これらのことから、肉量および肉質の改良への貢献が期待できる気高系の候補種雄牛です。



令和4年度後期選定 後代検定種雄牛



おくみつひこ

奥 光 彦

登録番号: 2021子受卵北黒1620661008
生年月日: R3.3.25
個体識別番号: 1620661008

光彦

光平照

安平照

あいこ

平茂勝

はるこ1の2

安福久

安福165の9

はるこ1

安茂勝

☆ 血統分析結果

始祖牛名号	茂金波	栄光	第6藤良	第38の1岩田	城清	奥城土井
遺伝子保有確率	15.643%	5.950%	1.790%	0.000%	0.273%	0.000%

※遺伝子保有確率: 特定の系統の始祖牛の遺伝子を保有する確率

★兄弟等の枝肉成績

(格付, BMSNo., ロース, 枝重, 父牛, 性別)
異父兄弟: A5, 12, 85, 535, 菊花美津(現検), 去勢
異父兄弟: A5, 12, 83, 517, 隆平国(現検), 雌

☆ 直接検定成績

検定期間	R03.10.27 ~ R04.02.16		DG	365日齢補正体重	TDN余剰飼料摂取量	粗飼料摂取率	終了時得点
検定結果	1.07	kg/日		467.6 kg	48 kg	47%	83.6
終了時	美点	体深、尻幅、皮膚					
	欠点	過大、均称、肋張、毛質					

母「はるこ1の2」は、父に「安福久」、母の父に「勝忠平」をもち、「菊花美津」(鳥取牧場産)を交配した現場後代検定息牛はA-5、枝肉重量535kg、ロース芯面積85cm²、BMSNo.12を示すなど、高い産肉能力が期待できる繁殖雌牛です。この「はるこ1の2」に(一社)家畜改良事業団が示すゲノミック評価で優良な脂肪交雑能力を示す「光彦」(十勝牧場産)を交配し、生産したのが「奥光彦1」であり、「光彦」が有する遺伝的的不良形質「IARS」を排除しました。このような血統的背景を持つ「奥光彦1」は、家畜改良センター算出のゲノミック評価において、脂肪交雑に優れており、体の深さや尻幅に優れた体型をしています。これらのことから、特に脂肪交雑を中心とした産肉能力の改良への貢献が期待できる候補種雄牛です。

はるこ

【紋次郎】

はるこ1

【勝忠平】

はるこ1の2

H25.9.23

【安福久】

奥光彦(R5前期現検)

R3.3.25

【光彦】

母系図【】内は父

令和4年度後期選定 後代検定種雄牛



かつよしさち

勝 美 幸

登記番号: 2021子受卵北黒1620661831
生年月日: R3.8.13
個体識別番号: 1620661831

勝乃幸

勝乃勝

平茂勝

ゆきこ

金幸

みさきおとみ

勝早桜5

勝忠平

みさき

福桜(宮崎)

☆ 血統分析結果

始祖牛名号	茂金波	栄光	第6藤良	第38の1岩田	城清	奥城土井
遺伝子保有確率	9.080%	17.766%	0.957%	0.107%	0.360%	0.000%

※遺伝子保有確率: 特定の系統の始祖牛の遺伝子を保有する確率

★兄弟等の枝肉成績

(格付, BMSNo., ロース, 枝重, 父牛, 性別)
異父兄弟: A5, 11, 80, 474, 知恵久(現検), 去勢
異父兄弟: B5, 9, 61, 493.5, 勝忠福, 雌
異父兄弟: A5, 8, 79, 619, 幸忠栄, 去勢
異父兄弟: A4, 7, 62, 594.5, 幸忠栄, 去勢

☆ 直接検定成績

検定期間	R04.03.30		～	R04.07.20			
検定結果	DG		365日齡補正体重	TDN余剩飼料摂取量	粗飼料摂取率	終了時得点	
	1.65	kg/日	529.6 kg	51 kg	53%	85.1	
終了時	美点	品位、均称、骨緊り					
	欠点	やや顔品、やや尻形					

母「みさきおとみ」は、父に「勝早桜5」、母の父に「福桜(宮崎)」をもつ気高系の繁殖雌牛です。「知恵久」(鳥取牧場産)を交配した息牛の枝肉成績はA-5、枝肉重量474kg、ロース芯面積80cm²、BMSNo.11を示しているほか、全きょうだいに枝肉重量およびバラの厚さで高い遺伝的能力を有する「勝美桜」がいることから、産肉能力に期待ができます。この「みさきおとみ」に特に脂肪交雑で高い評価を受けている「勝乃幸」(長崎県有牛)を交配して生産したのが「勝美幸」です。このような血統的背景をもつ「勝美幸」は、直接検定中の1日当たりの平均増体量が1.65kg/日と非常に良好な増体を示したほか、体伸や後駆、体深に優れており、直接検定終了後の審査得点が85.1点と高いことから優れた体型であることが窺えます。このことから、産肉能力のみならず繁殖雌牛の改良への貢献が期待できる気高系の候補種雄牛です。

